

# よろこ通信

YOUKO-TSUSHIN

003号



青森市議会議員 あおもり令和の会

しぶたに 洋子

暑さ厳しきおりではございますが、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃よりご支援ご協力をいただいておりますことに心から御礼を申し上げます。

さて、6月に行われました令和3年第2回定例会 予算特別委員会の内容をみなさまにご報告させていただきたく、第3号のお便りを発行致しました。

ワクチン接種も始まり、コロナ収束への期待が膨らむ中、地域経済はいまだ低迷状態となっております。市議会議員としてみなさまの声を市政へ届け地域の下支えとなれるよう、より一層努めて参ります。

## 学校部活動における外部指導者について

Q 直近の外部指導者数は？

小学校	43名
中学校	77名

Q 外部指導者を活用する際、どのようなことを留意していますか？

- 1 学校教育について理解し、適切な指導が行われるよう部活動の位置づけ、教育的意義、児童・生徒の発達の段階に応じた科学的な指導、安全の確保や事故発生後の対応を適切に行うこと。
- 2 児童・生徒の人格を傷つける言動や体罰は、いかなる場合も許されないことに関し、事前に学校と打合せを行うとともに、定期的な情報交換を行うことなどについて外部指導者と確認。

## スポーツ活動における小・中学校施設の利用について

Q 小・中学校や廃校になった校舎の利用状況について質問します。

A 教育委員会では、「青森市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則」に基づき、学校施設開放事業として、学校教育に支障のない範囲において、地域住民のスポーツ・レクリエーション及び学習文化活動の普及振興のために学校施設を開放し、地域住民が気軽に学べる環境づくりと地域に開かれた学校づくりに取り組んでいます。

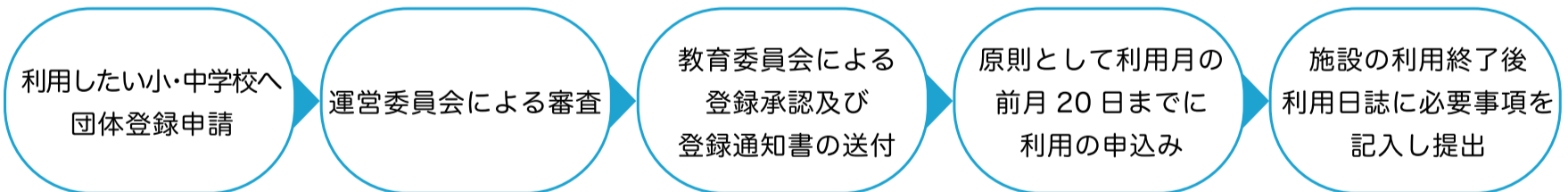
Q 利用条件は？

- 1 メンバー総数が5人以上であること
- 2 代表者が20歳以上、学区内居住者であること(原則)
- 3 メンバーが学区内居住者であること(原則)

Q 利用実績は？

		登録団体数	延べ利用回数	延べ利用人数
小学校	令和元年	290	9,000	16万8,000
	令和2年	292	6,000	12万5,000
	令和3年	304		
中学校	令和元年	139	5,000	7万2,000
	令和2年	148	3,000	5万6,000
	令和3年	152		

Q 学校開放事業における利用手順は？



Q 小中学校や廃校になった校舎の利用状況は？

旧戸門小学校	体育館を地元消防団等がはしご乗りの練習などに使用
旧孫内小学校	更地となっており、一部を農地として貸付け
旧栄山小学校	体育館を町会がレクリエーションで使用 体育館と校庭を主にスポーツ団体が使用
旧浅虫小学校	校庭をスポーツ団体及び町会がグランドゴルフなどに使用
旧久栗坂小学校	校庭を町会がグランドゴルフに使用
旧高田中学校	更地となっており、町会がゲートボールで使用
旧浅虫中学校	体育館と校庭を主にスポーツ団体が使用
旧後潟小学校	体育館及び校庭の利用について、地域住民に利用が見込まれている
旧西田沢小学校	

さらに詳細な情報はこちら ▶ [青森市 学校開放事業](#)

利用団体数の多さなどの理由により校舎等を利用できない状況があります。利用側も、知り合いの団体に頼んで体育館の半面を借してもらったりなど、助け合いながら利用している状況もありますが、さらに柔軟な対応が求められています。

公式サイトにて新型コロナウイルス感染症に関する各種支援等を配信しております。



しぶたに 洋子



## 中央卸売市場のワクチン職域接種

Q 現在のコロナワクチン職域接種の検討状況をお示しください。

A 青森市中央卸売市場では、「青森市中央卸売市場運営協力会」において、市場関係者約500名及びその家族を対象とした職域接種の実施に向け、関係機関と協議しています。

市場の役割である生鮮食料品等の安定供給のため、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の有効な手段である職域接種は、大変重要であると認識しており、市としても医療機関による個別接種、行政等による集団接種及び他団体が実施する職域接種の実施状況等も踏まえながら、当運営協力会による職域接種を、できるだけ早期に実現できるよう連携して取り組んでまいります。

県内外からの「食」が365日24時間行き来する、「青森の台所」である市場機能がストップしてしまえば代替はできません。これからの職域接種を構築していくためにもこの体制づくりを進めていくことは非常に重要であると考えます。



## 合子沢記念公園について

Q 合子沢記念公園の過去3年間の利用状況をお示しください。

【近年の利用状況】

2018年	10,316人
2019年	7,965人
2020年	16,799人

※2020年は大規模イベントが開催されました



広大な敷地と青森市全体が見渡せる立地を生かし、イベントの開催や課外学習での利用など、まだまだ有効活用できる手段はたくさんあります。市の財源により管理されている場所として、市内外からさらに多くの方に利用していただけるものと考えております。



【芝生公園】  
広さ20,000平方メートルの芝生公園ではピクニックや野外活動が楽しめます。



【野鳥観察施設】  
望遠鏡が完備された施設では、トビ・ハヤブサなどの野鳥を観察できます。



【展望台】  
野鳥観察施設横にある展望台からは、市内・むつ湾・八甲田山・岩木山などが一望できます。

## 今後開催される観光イベントについて

Q 市が主催団体に参画する今後の観光イベントについてお示しください。

全国アマモサミット 2021in あおもり

日時 9月11日~12日

場所 ねぶたの家ワ・ラッセ周辺一帯

内容 海洋環境専門家による活動報告や、7月22日に供用開始予定の青森駅前ビーチでのシーカヤック体験、ワ・ラッセ西の広場での、むつ湾の食と物産コーナーなどが予定されています。

あおもり冬のワンダーランド

日時 12月上旬~2月上旬

場所 青森ベイエリア、駅前商店街

内容 ねぶたの技法による市民創作の和紙オブジェ「雪だるま〜る」の展示や、青い海公園内を会場とする、雪の大型滑り台が目玉の「青森冬まつり」が予定されています。

青森秋まつり

日時 10月上旬の2日間

場所 合浦公園

内容 秋の緑と花の市、振る舞い鍋や棒パンコーナーなどの実施のほか、15店舗程度の露店出店などが予定されています。

青森ねぶた祭代替イベント 10月末に一定の目途が立つ見込みとなっている64歳以下の方へのワクチン接種スケジュールを踏まえ、2021年秋の代替イベントの開催に向け、検討していくこととされました。

各イベントの開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、国や県のガイドラインを参考に、関係機関と協議をしながら開催内容を検討することとしています。



飲食店をはじめとする事業者が、今後も安定した経営を続けていくためには、お客様の増加が必須であり、イベントを開催することによって市経済の活性化にも繋がると考えています。64歳以下のワクチン接種の進捗状況を見据え、市民が安心して外出する機会や飲食店を利用する機会をさらに増やすことが市に求められる役割であり、飲食業界の活性化にも繋がると考えます。